

国立大学法人富山大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	平成29年6月15日(木) 事務局1階入札室	
委員	委員長 山尾 佳史(公認会計士・税理士) 委員 山本 直俊(弁護士) 委員 篠島 弘男((一財)富山県建築住宅センター専務理事)	
審議対象期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日	
抽出案件(合計)	4 件	(備考)
工 事(小計)	3 件	今回の審議対象期間においては、 再苦情の申立て及び同審議依頼は なし。
一般競争入札 (政府調達に関する 協定対象工事)	0 件	
一般競争入札 (上記工事を除く)	3 件	
工事希望型競争入札	0 件	
通常指名競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
設計・コンサルティング業 務(小計)	1 件	
公募型プロポーザル 方式	0 件	
簡易公募型プロポー ザル方式	0 件	
簡易公募型プロポー ザル方式(拡大)	1 件	
標準型プロポーザル 方式	0 件	
一般競争入札	0 件	
随意契約	0 件	
委員からの意見・質問、それ に対する回答等	意見・質問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又 は勧告の内容	なし	

※ 委員からの意見・質問、それに対する回答等はできるだけ詳細に記入すること。

別 紙

質 問	回 答
<p>1. 国立大学法人富山大学において発注した 建設工事について (施設企画部より説明)</p> <p>・特になし。</p> <p>2. 国立大学法人富山大学において発注した 設計・コンサルティング業務について (施設企画部より説明)</p> <p>・特になし。</p> <p>3. 指名停止等の措置状況について (施設企画部より説明)</p> <p>・特になし。</p> <p>4. 審議対象工事及び設計・コンサルティング 業務の抽出結果について (各委員の抽出結果の説明)</p> <p>・特になし。</p> <p>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業 務における抽出案件の審議 (1) 一般競争入札方式 【富山大学(杉谷)基幹・環境整備(特高受変電設 備)工事】</p> <p>1 回目の入札価格に業者間に関きがある ようですが、理由があるか。</p>	<p>病院では既存の特高の高圧が1回線あり、 今回はその2回線化にあたり、トランス・変 圧器またその関連の中央監視装置に係る工 事です。既存機器との接続相性があるため に、価格に関きが出たと思われます。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>既存機器との接続の関係から機器メーカーが限定されるような場合は、随意契約とはならないのか。</p>	<p>一部分にこのような特殊な事情はあるものの、他の電気工事もあるのでその部分を含めて十分に一般競争が可能です。</p>
<p>入札公告は、どのようにされていますか。</p>	<p>学内の掲示並びに文部科学省のHPに掲載しています。業者の方は、HPで業界紙に報道されたもので参加される場合もあります。</p>
<p>入札は2回までだが、3回目をやらないという規定があるのか。</p>	<p>原則、工事の入札は2回を限度とするということで、公告にも明示しています。</p>
<p>富山大学は、年間の発注スケジュールを一覧で公表しているか。</p>	<p>今年度より、分かる範囲で1年分を文科省のHPで公表しています。</p>
<p>一般競争入札で予定価格は公表しておられないということでよいか。</p>	<p>入札前では公表していません。契約後、入札の結果を公表するときに、予定価格も公表しています。</p>
<p>主任技術者の「直接的かつ恒常的な雇用関係」については、どのように確認しているか。</p>	<p>保険証のコピー等で確認しています。</p>
<p>開札後、不落随契を行っているが具体的にどのようなことをしているのか。</p>	<p>対象業者に工事内訳について聞き取りをし、最終的に見積書提出の可否交渉と随契見積日の設定を行います。</p>
<p>入札価格と予定価格に大きな開きがあるが、入札後に不落随契への移行を可とする条件はあるか。</p>	<p>一度は内容を確認して、できそうならば不落随契の手続きとなりますが、できない場合、再度入札公告でやり直すこととなります。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>(2) 一般競争入札方式 【富山大学（五福）基幹整備（給水管改修）工事】</p> <p>1 者しか業者が来なかった事情は、やはり冬の雪が降る時期に地面を掘り起こす工事だからか。</p> <p>今回 1 者応札者は地元業者か。</p>	<p>本件は、9月に1回目入札公告を行ったが応札業者が無く不調となったものです。後で業者から聞き取りをしたところ、この時期に技術者や職人が他の工事にとられて、県内にいなかったようです。</p> <p>今回は、工期ぎりぎりの11月になって、2回目の入札公告をしたときに、ようやく応札者が1者あったという状況です。</p> <p>県内業者です。</p>
<p>(3) 一般競争入札方式 【富山大学（五福）中央図書館空調設備改修工事】</p> <p>落札業者は、評価も高かったが、予定価格は適正だったのか。</p> <p>別紙8の低入札価格調査の実施概要は、時的には入札の12月16日の後に作成したものですか。</p>	<p>この業者は、資料にもあるように、仕入れの関係で関連工事も自社施工するとして、安くなっています。</p> <p>資材については、予定価格を立てるときの市場調査も行っていますが、機器などは需要と供給の関係で変動が激しくなります。</p> <p>低入札価格となった業者に内容を確認して、資料を求めて、妥当ということを確認し作成したものです。</p>

別 紙

質 問	回 答
<p>別紙 8 の部分の工事实績と工事成績についても、過去の工事を大学独自に調査しているのか。工事成績については、文科省全体で共有することになっているのか。</p> <p>別紙 8 の経営内容、経営状況、信用状況は、どのように調査したのか。</p> <p>(4) 簡易公募型プロポーザル方式 (拡大) 【富山大学 (杉谷) 基幹・環境整備 (特高儒編設備) 設計業務】</p> <p>スケジュールは平成 27 年度 (H28.1~) からか。</p> <p>参加業者は、地元業者だけではないのか。</p> <p>実際に見積提出は 4 月以降ですか。この 5 回の見積もりは、その日に行ったものか。</p> <p>プロポーザルの委員会のメンバーに、専門知識を有する建築系の教授や准教授が入ることもあるのか。</p> <p>評価項目には提案の適格性や独創性などが入っているが、今回はそこまで専門的ではないということか。</p>	<p>工事成績については文科省に登録されていて、他大学の工事成績もデータベース化されています。</p> <p>財務諸表などの資料を提出してもらって内容を確認しています。</p> <p>本件は施設整備費補助金の対象事業で、補助金決定後 (平成 28 年度) の契約となるため、平成 27 年度中から実施しています。</p> <p>設計では、地域の条件は入れていません。</p> <p>4 月 18 日です。その日に 5 回見積りをしました。今回の場合は、業者を特定しているので、何度も見積書を提出してもらっていません。</p> <p>そういうケースもあります。</p> <p>そのとおりです。</p>